ちっちゃい×でかい！

～癒しのエルフとよわよわ魔王を侍らせて～

崎森ダン

二次元ドリームコミックス
成年コミック

ファンタジー

ちっちゃい×でっかい×ファンタジー
～癒しのエルフとよわよわ魔王を待らせて～

やめて…！
許して…！
ビクッ
はっ
ぐに
ぐに
ぱん
ぱん
ぱん
ぱん
お願い…
誰か…
助けて…！
ス…
フォォォォ
ガ
ゴゴゴ…

ダッ!!
大丈夫ですか!?
はい…
おかげ
さまで…
今治療
します…!
ガシッ
ポゥ…
あっ…♥
体が
敏感に…♥
びくん
あ
いい…♥
びくん
あ
お願い…
挿入れて
ください…♥
ガバッ
こんな…!
うぉおおっ
ぽ～～
あ
パン
パン
あぁ…
羨ましいです…
パン
パン
あ
あ
勇者様あ…♥
パン

勇者様♥
私にもくださいい…♥
ムラ
ムラ
エルフさん…！
ガバッ

最近は彼女に抱く気持ちが強くなってる
びゅる

エルフさんはいつも僕にやさしい
常に寄り添ってくれる
パン
パン
もみ
パン
もみ

そんな彼女を引き連れた魔王討伐の旅は
その中継点として火山地帯の温泉街を目指していた最中だ

ようやく着いたね
はい♥
ここまで暑くて大変でしたね…♥
ごくり
スケベ
にっ
しかし…歓楽街とはこんなに静かなものなのですか？
がらーん
シーン…
そんなはずないと思うけどね…
ひとまず宿を探そっか
そうしましょう

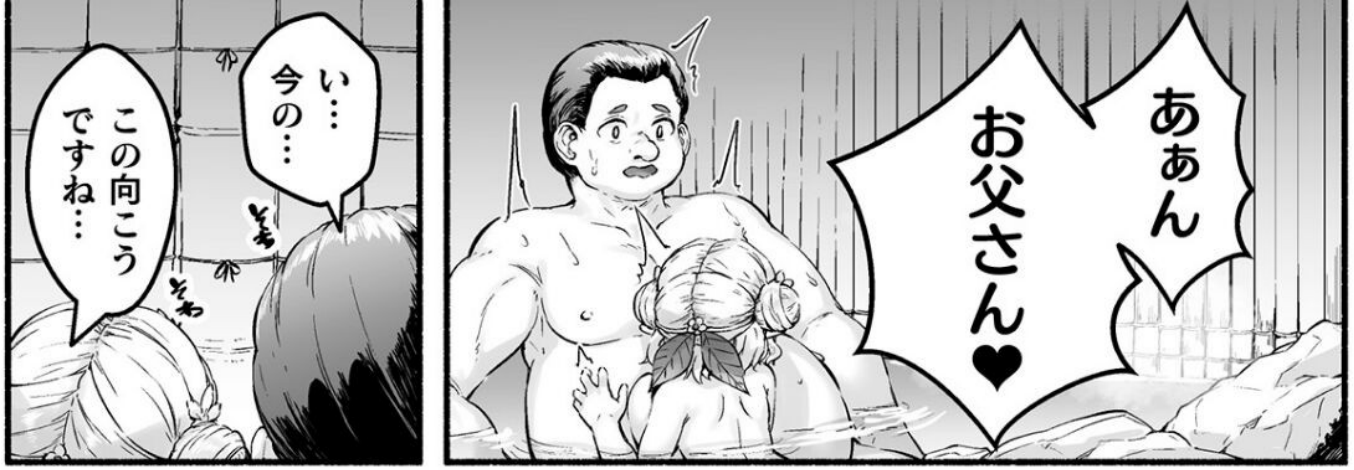
ようこそいらしてくださった！
歓迎いたしますね
お世話になります
近頃火山の魔物が暴れまわるせいで客足がなぁ
これも魔王の仕業なのかねぇ
そんな中来てもらって嬉しいですわ
それで街が寂しい感じに…
お父さん
ぐっ
そわ
そわ
あー わかった わかったって
それじゃあ部屋はあちらにご用意しますんでごゆるりと～！
あっはい
あらあら…♥

ザァァァ…

気持ちいいですねえ～♥
森の水浴びとは違った味わいがあります♥
べた
エルフさんと一緒に入れて嬉しいよ
べた
まあ勇者様…♥

ふふっ♥
むにゅ
むちぃ

エルフさん…柔らかくて気持ちいいよ
ムラ
ムラ
でしたらもっと――


あぁん
お父さん♥
い…
今の…
この向こう
ですね…

あっ
あん
パン
パン
パン

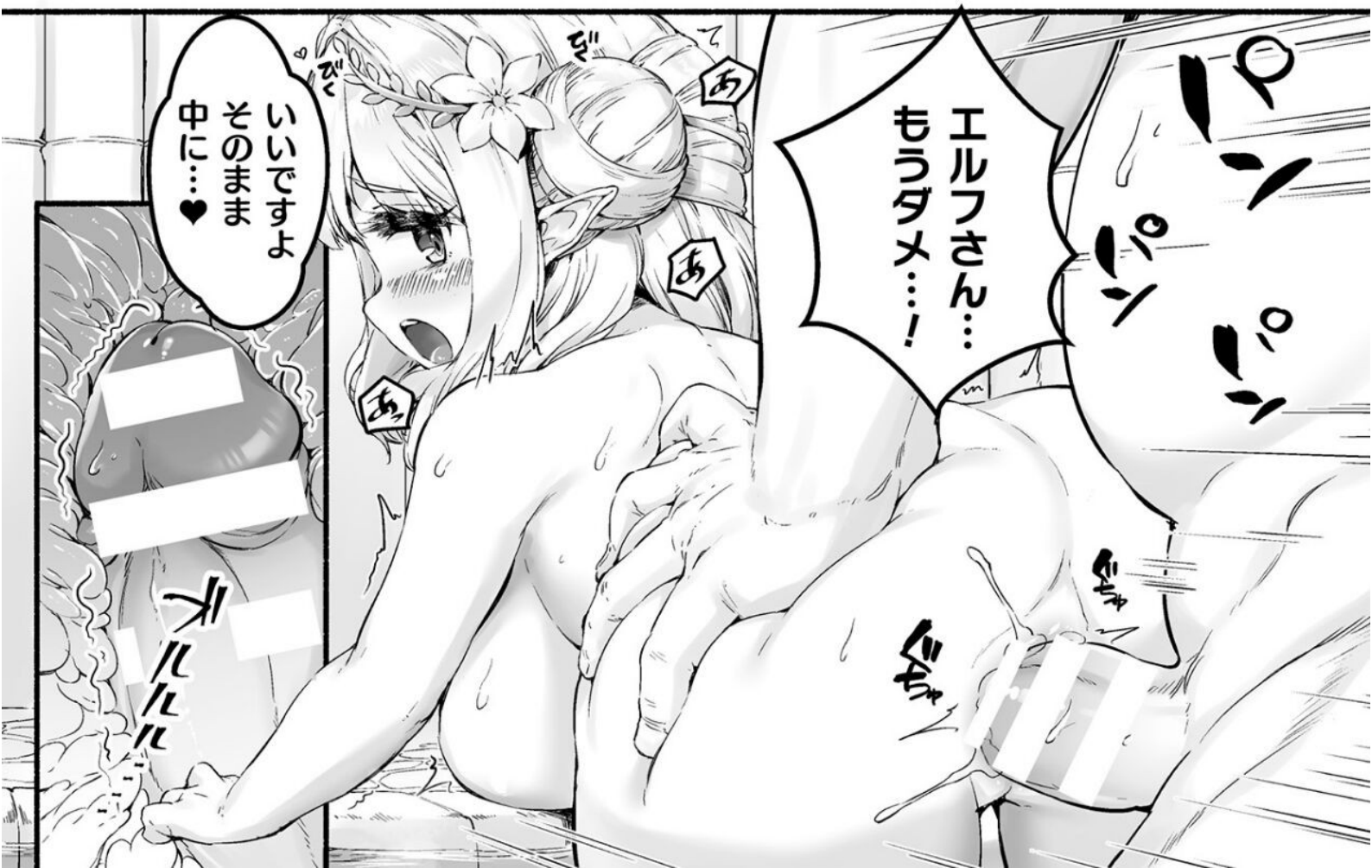
お父さん…♥
好き…
好き…♥
お前も生前の
母さんみたいに
締まりがよく
なってさ…！
だって…
お父さんの
お嫁さんに
なりたくて…♥
パン
パン
パン
もみ
もみ

あっ
はっ
あ
あ
あ
あんっ
ビキ
ビキ
ビキ
娘さん…
とってもお盛ん
ですね…♥
親子でって
業が深いなぁ…

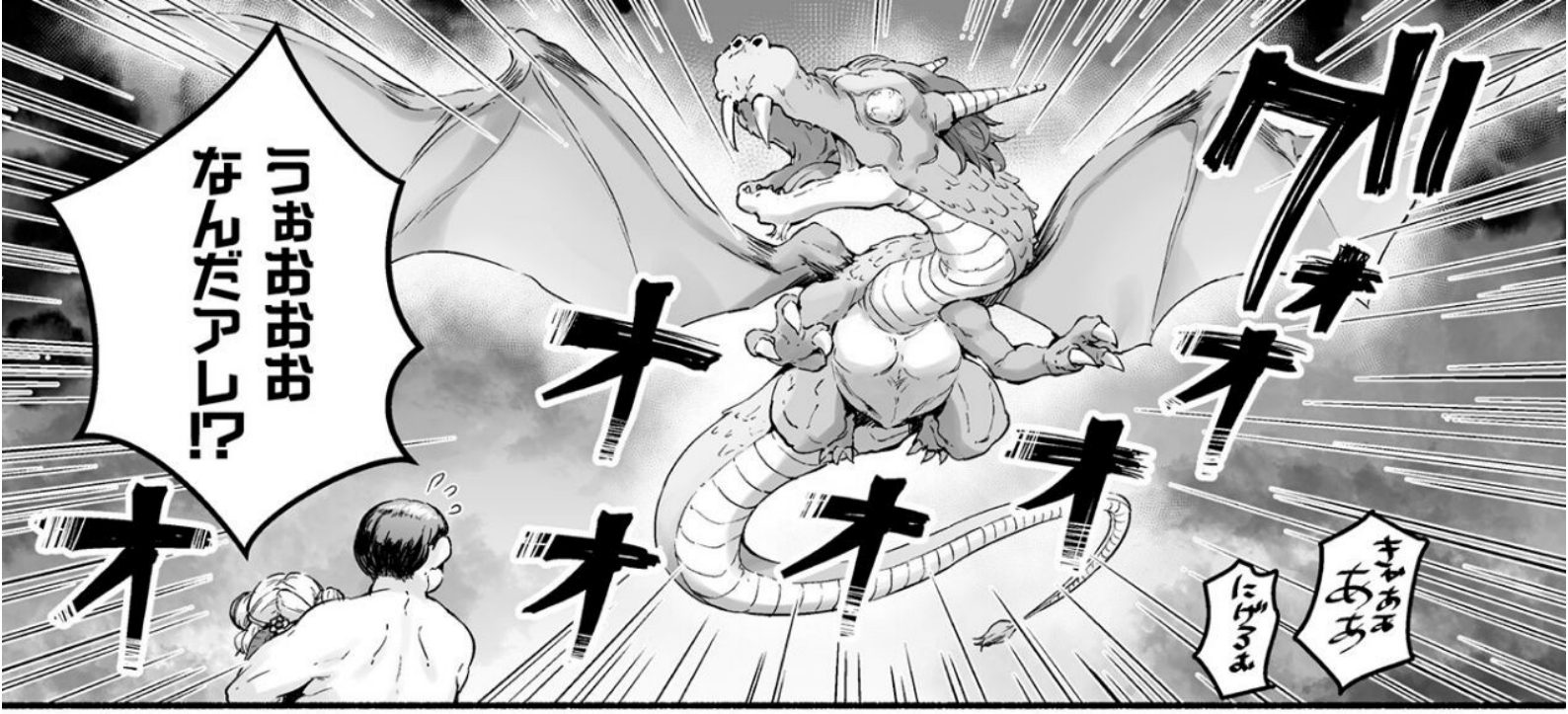
あ
あ
勇者様…
こんなの
聞かされては…♥
パパッ
うん…
ぷるん
勇者様は…
おっぱい好き
なのですね♥
ぴく
ぴく
うん
いつでも
揉みたい
あっ
あっ
ぐにゅ
実は私も
なんです…♥
いつでも
揉んで
くださいね♥
ぐにゅ

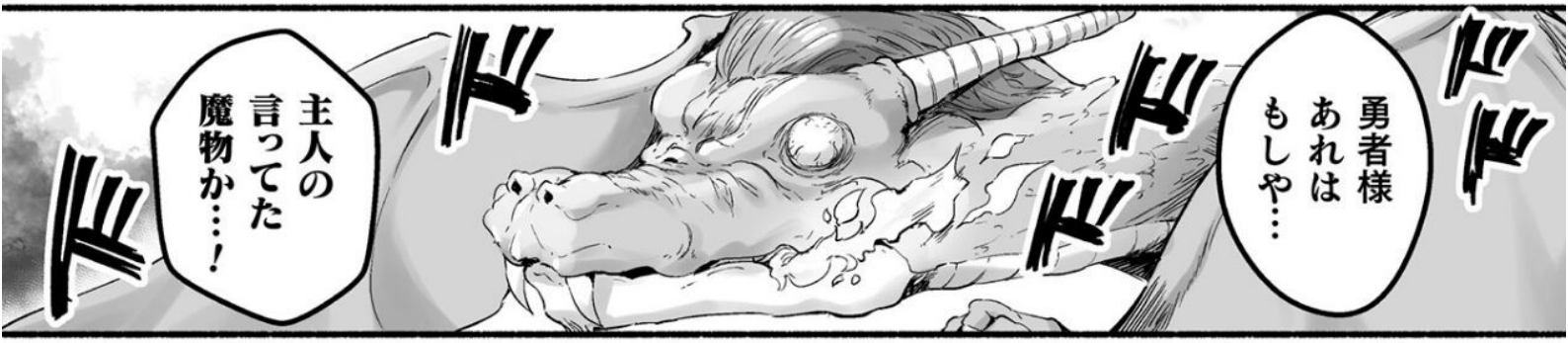
お父さんのおちんちん大好きだよぉ♥
あ
勇者さま…早速ですが私もう…♥
あ
うん…僕も我慢できない
ぐぐ
どうぞ勇者様…♥
ムラ
ハー
ハー
ちゃく
ズズ
あん
あぁ～…いいよエルフさんッ！
パン
あ
パン
あ
ゆさ
勇者様…いきなり激しいです…♥
ゆさ
あ
パン
パン

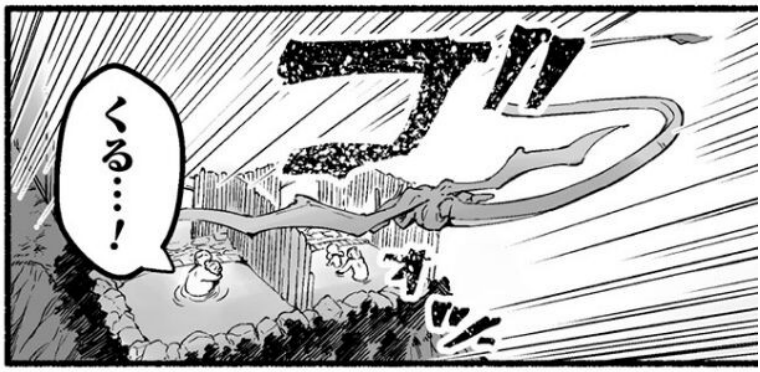
勇者様…
素敵です…♥
おっぱい
好きなだけ触って
くださいね…♥
はっ
あ
もみ
ぐに
パン


エルフさん…
もうダメ…！
いいですよ
そのまま
中に…♥
あ
あっ
ぐちゃ
ドルルル

どぴゅっ
あぁあぁ
ぴくっ
ぴくっ
勇者様の中出し…
とっても好きです…♥
お父さん…中に…♥
あぁあぁ
あっちもイったみたい
そのようですね♥
ゴゴゴゴゴゴゴゴ
ねぇ勇者様このまま――
ゴゴゴゴゴゴゴゴ
…え？







よくも勇者様との時間を邪魔してくれましたねぇ!!
すすすす

ヒュウウウウ…!

ボタ
ボタ
ボタ
ボタ
うわ…

勇者様…
ぴと
お部屋で続きしませんか…♥
ハァ
ハァ
ううん…

勇者様…♥
勇者様ぁ♥
エルフさんに魔力たくさんあげるね
喜んで…♥
しっかし…
まさか隣がご主人の部屋だとはね…
死に直面して本能的に求めあってますね♥
エルフさん一回中に出すよ
勿論です勇者様…♥

びゃるるっ
あっ
びくっ
びくっ
びくっ
びゅく
あぁあぁあっ

勇者様の精液
あったかくて
好きです♥
はー
はー
はー
びゅる
びゅる
中出しの度に
幸せな気持ちに
なります…♥

そんな事
言われたら
何回でもしたく
なるもんだよ
ごろんっ
いいんです
勇者様の
お好きなだけ♥

勇者様
私最近…
勇者様との
Hで強くなった
魔法が気持ち
いいんです♥
パン
パン
パン
パン
ずっちゃ
ずっちゃ
もみ
もみ
あ
あ
あ
あ
ぴく
ぴく

そして魔力を
Hで補うのが
好きです♥
あぁ…僕も
そのおかげで
ここまで生きて
これたんだ
お礼にもっと
たくさん中に
出すからね
喜んで…♥
ぱっちゃ
ぱっちゃ
ぐり
ぐり
パン
パン
パン
もみ
もみ
あ
あ
ぴく
ぴく

びゅるるるっ
びくっ
びくっ
びくっ
ぴゅー
ぴゅー
あっ…ん♥
いくら出しても全然精子が尽きないよ
つまり私の望むだけ中に頂けるのですね♥
そういうことだね
素晴らしいです…♥

勇者様のおちんちん…
精液ではちきれそうなのがわかります♥
おかげで苦しくてたまらないよ
ええ…♥
何度でも注いでくださいね…♥

ぴゅるるっ
ぁぁんっ
勇者様…
また…
たくさん
にこっ
中に出せ
ましたね♥
ぴゅうっ
エルフさん
ガバッ
あっ
なんか
わかった
気がする…
あ
あ
あ
パン
パン
エルフさんに
向けた
この感情が…！

エルフさんの
中に出すほど
エルフさんに
包まれてる
気分になる…！
勇者様…♥
ぐわし
あ
あ
あ
あ
あんっ
ぐわし
パン
パン

それなら
わたしは…
勇者様を
包み放題な
わけですね♥
もみ
もみ
ぱっちゃ
ぱっちゃ
あ
あ
あ
あ
あん
はっ
あっ
びく
びく

おかげで温まるよ…
身も心も…！
嬉しいお言葉…♥
私の体が勇者様のお役に立てて…
光栄です…♥
役に立たなかった時なんて全然なかったでしょ
ありがとうございます勇者様…♥

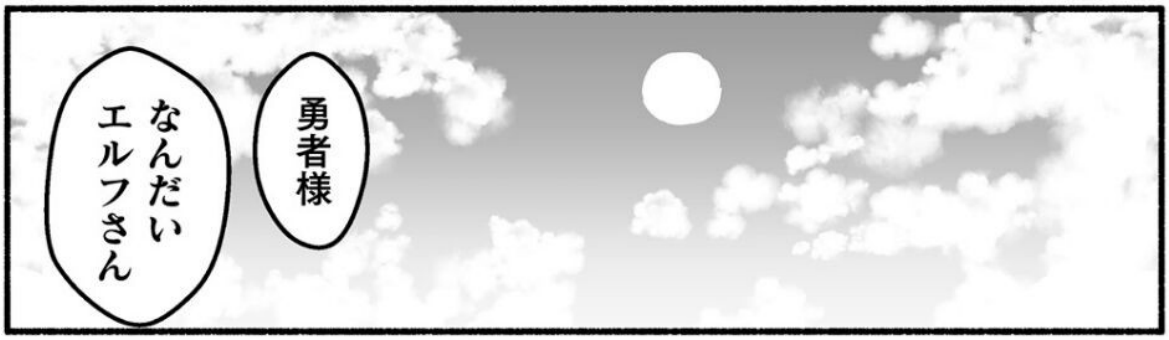
僕…エルフさんとずっと一緒にいたくなった
勇者様…私をこれからも側に置いてくださいますか♥
私とこれからもHし続けてくださいますか♥
勇者様…約束です♥
あっ
びくん
もみもみ
パン
うん…！

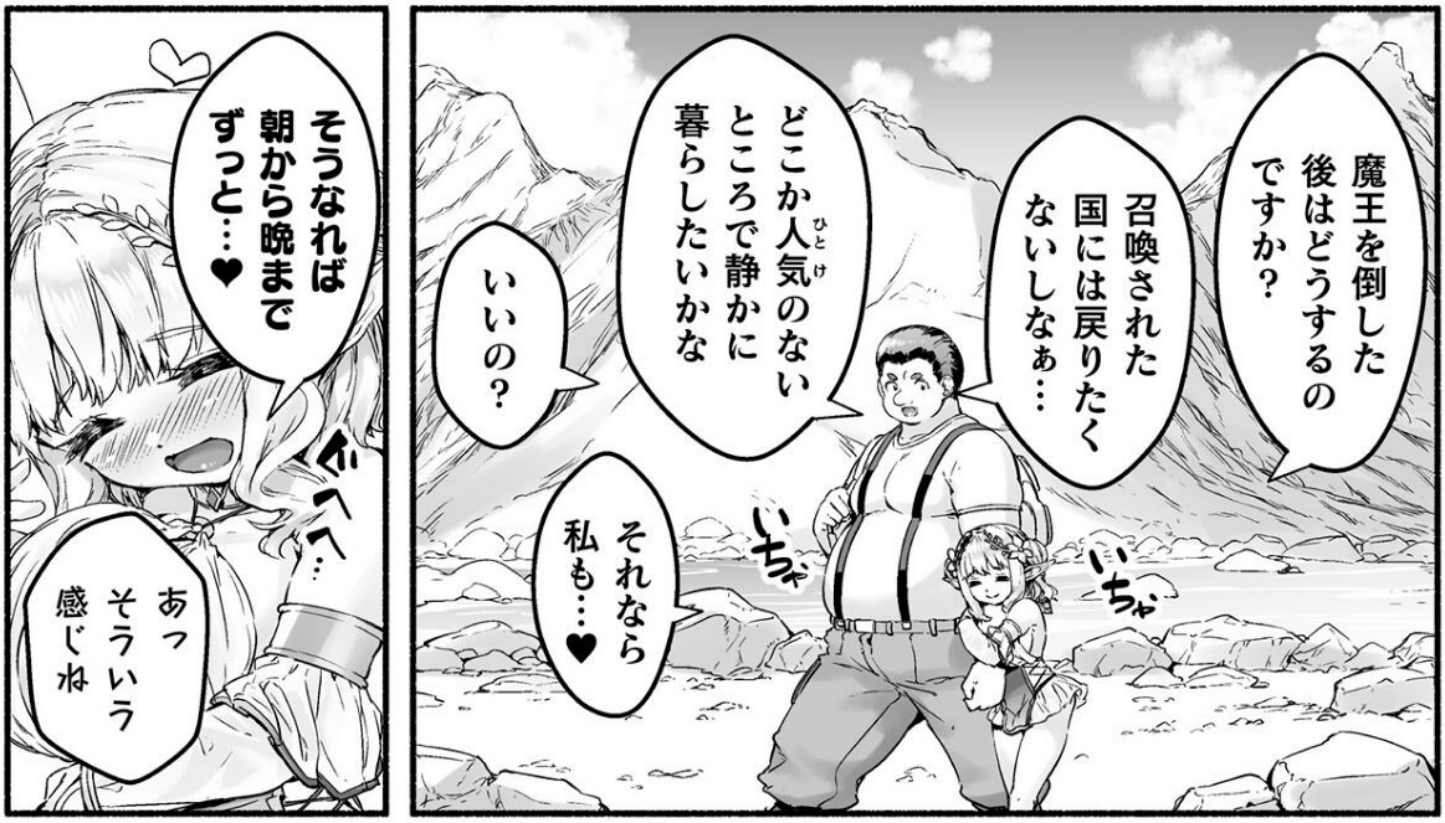
びくん
びくん
びゅー
びゅー
あ…あぁ…♥
お父さん
中に出して
ええよ♥
流石にもう…
ぐったり
勇者様
お疲れ様
です…♥
エルフさん
好き…
はい…♥
私もです
勇者様…♥

いやあ～
流石魔王討伐を目指してるだけの事はありますわ
おかげさまで私達も街も助かります

いえこちらこそお世話になりましたので
夜通しヤッてたんだろうなぁ…
お父さんとお幸せに…♥

魔王城はあの火山の更に北だ
道中お気をつけて…
それじゃあいこっかエルフさん
はい勇者様♥


勇者様
なんだい
エルフさん


魔王を倒した
後はどうするの
ですか？
召喚された
国には戻りたく
ないしなぁ…
どこか人気のない
ところで静かに
暮らしたいかな
いいの？
それなら
私も…♥
いちゃ
いちゃ
そうなれば
朝から晩まで
ずっと…♥
へへ…
あっ
そういう
感じね

このまま
旅を続けるのも
悪くないですね
勇者様と
ずっと一緒で
楽しいですから♥

ですが正直な
ところ…

ゴゴゴゴゴゴ
くっくっく…

何やら強い力が
こちらに近づくのを
感じますねぇ…
ゴゴゴゴゴゴ
世界中の魔物を
暴れさせた
甲斐があった
というもの…

さぁ
強きものよ
早く私の元へ
来るがよい
なのです
To be continued

二次元ドリームコミックス
ちっちゃい×でっかい×ファンタジー
～癒しのエルフとよわよわ魔王を侍らせて～
【第2話】

著者
崎森ダン

装丁
マイクロハウス
編集
キルタイムコミュニケーション
発行
株式会社キルタイムコミュニケーション

〒104-0041　東京都中央区新富 1-3-7 ヨドコウビル1F
●編集部 TEL.03-3551-6147 ／ FAX.03-3551-6146
●販売部 TEL.03-3555-3431 ／ FAX.03-3551-1208

※本作品の全部あるいは一部を無断で複製・転載・配信・送信したり、
ホームページ上に転載することを禁止します。
本作品の内容を無断で改変、改ざん等行うことも禁止します。
また、有償・無償にかかわらず本作品を第三者に譲渡することはできません。
© 崎森ダン 2023

https://ktcom.jp/

[本作品のご意見、ご感想をお待ちしております]
本作品のご意見、ご感想、読んでみたいお話、シチュエーションなど
どしどしお書きください！　読者の皆様の声を参考にさせていただきたいと思います。
手紙・ハガキの場合は裏面に作品タイトルを明記の上、お寄せください。

◎アンケートフォーム◎
https://ktcom.jp/goiken/

◎手紙・ハガキの宛先◎
〒104-0041 東京都中央区新富 1-3-7 ヨドコウビル
（株）キルタイムコミュニケーション　二次元ドリームコミックス感想係

ちっちゃい×でかい！

～癒しのエルフとよわよわ魔王を侍らせて～

崎森ダン

二次元ドリームコミックス
成年コミック

ファンタジー